

時事新報 定額
時事新報は毎朝八面乃至十二面にして詳細の商況物
價報告あり其代價運送送料廣告料は左の如し
一次二角 一月月金手引 三月月金 五月月金 六月月金 三
角 半年月金 六角 一年月金 一元二角
○時事新報の直轄印刷部は東京市本町三丁目一丁目十三番
地 電話二二二二番に在り
時事新報廣告料(附定)

Table with 2 columns: 一行五部 (Five departments) and 一行十部 (Ten departments). It lists various subscription rates and terms.

本社(寄稿)付
東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より
各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を
撰述するより各社同一の記事を掲ぐるものと算からず獨
り時事新報社は社員並に通信員を以て斯類の社
に通信を依頼せずとも世間往々此事を知らずして通
信社に(一)報道すれば本社にも其報道は達する事と信
ずる方多きが如し爲めに行違ひを生じたる場合も算か
らざれば本社に記事論議を寄稿せんとする方は直接に
本社に向け發送せらるるを請ふ

時事新報

人を出すの工風も肝要なり

明治廿六年米國のシカゴ府にて開設の萬國博覽會
には我國にても贊成の意を表して出品を承諾し其經費
の如きも既に議會の議を経て出品者には政府より應
分の補助を與ふる事と爲りたれば出品の數も必す多き
に上るゝならん其方法に就ては從來表裏の述べたる
所も少からず又政府の筋にても隨時發令して出品者
の注意を促すも頗りなれば出品を出すの點は先づ
十分なりとして我輩は更に博覽會の機會に際して人々
を出すの工風をらんんと希望するものなり出品は其製
作の手際を世界萬國人の眼前に示して評判を博するの
目的なれども未だ以て能く終れりとするに足らず更に
進んで出人の大切なる次第を陳べんに元來我國人中に
は海外に渡航して實現を目撃したるもの少ならず最
初より計ふれば何萬人の數にして之が爲めに費したる
金額も莫大なるならん然れども其種類を調査すれば
多くは官立學生の輩にして其親族する所も亦隨て政治
上學術上に止まり貿易の景況、輸出品の模様等内國
實業家の利益と爲る可き事項を實地に取調たるものと
ては常に多からず又在外の領事の如き其職掌は彼の國
々に於ける商賣貿易の有様を視察調査して之を報告す
可き等のものなれども今日までの處にては其人々が職
に勉めるが爲めか時々の生業の性質教育の職に適合
するが爲めか時々の報告はなきに非ざれども是れを實
業家の参考に供して利益ある可しと思はるゝものは甚
だ多かるが如し要するに今日海外の事情に通ずると稱
すものは官吏學者の類にして其見る所は自から一
層に倍し數年の間、洋行して何々の事業を取調べたり
と云ふものも多しは學理上の事にして何れも實業者
の實利益に陳なるの體なきに非ず然るに目下我國にて
は云々米國にては云々と一より十に至るまで模範
として取りとるはなし殊に商賣貿易の事に至りては直
接に手にするものなれば現に其術に當る實業
家も亦多しは其術に當る可き者なるに却て此切切
な事と云ふ可し左れば今日の急務は何は免れられ實業

の當局者をして海外の事情に感懐せしむるの手段にし
て今回の博覽會も、屈強の機會なれば我輩は政府の筋
に於て出品を奨励すると同時に實業者の渡航を促す
と最も大切なる可しと信ずるものなり聞か所に據れば
米國にても汽船會社と特約を結び出品及び出品人に限
り運賃の優待を劃引するの趣向もあるよしされども是
れにては未だ充分なりと云ふ可らず我輩の注文を云へ
ば我政府は外國の汽船會社と約束するか又は我郵船
會社に命令して更に特別の汽船を仕立て博覽會の出品
人は勿論、有志の實業者にして見物に赴くものには往復
とも半減もしくは三分一の運賃にて乗船の特許を與ふ
るに在り其費用は博覽會の經費として之を國庫より支
出するも異議はなかる可し兎に角に斯る好機に實業
者を海外に出して實際を見せしめ短日月の間に大に其
知見を博くするは費用に差引して利益の大なるものと
云はざるを得ず或は云ふ人を出すの工風は誠にも妙なれ
ども從來彼國の事情に適合せず言論應對(一)不案内のも
のが僅に數月間の視察を爲したりとて實際に得る所少
なる可しとの説もなきに非ず一應は尤もあれども實
業者の視察なるものは彼の官吏學生輩の如く書類文字
を當にするものに非ず唯實物を見て之を心に會得すれ
ば其會心は百千の人に應對し萬卷の書を讀むに優るゝ
と萬々にして之よりして國々の嗜好流行の如何を察し
隨て商賣取引の妙機をも得たり自家に得る所決して少
なからず所謂百聞一見に如かざるものなれば我輩は多
少の費用を費しませしめて此機會に出人の工風肝要なる
るを信ずるものなり

雑報

○文身の技術 は其起源遠く古に在りギリシスの歴
史家ヘロドトス(紀元前四百八十四年出生、同四百二十
年死去)の說に據ればスレーティアニス(大古歐洲東南部
の地方に在りて史上にも分明ならざる人民を斯く總稱
したるもの)如しは見事に彫りたる文身を以て高貴
の生れを證するものとせりと云ふ古人並に北亞米利
加州土著の古の人民も此術を實行せりと云へり扱ひの
古の亞米利加人民も太平洋南方の島民との文身は實に
苦痛を極めたるもの如し如何と云ふれば之を成就する
迄には數箇月又は數箇年を費し殊に其文身の場所は膝
を境に上方は殆ど強固なるしとの次第なりければな
り又之を彫るは野蠻人民の陋習なりとて嘲むれども何
ぞ圓らん文明國の人民中にも今尚ほ此の術を棄てざる
者あり北米合衆國の都府シカゴに於ては文身の術を内
職にして家計を補ふ水夫凡そ二十四五人もあるならん
其之を彫る方法は太平洋洋嶼の食人肉民の間に行はる
ものも大同小異なりと云へり身體に種々の色もて奇
態なる文身してあらざる水夫は外國の者に被奴は男で
なしとて下げしめらるゝが故に無文の水夫とては殆ん
ど絶無なりと云へり英吉利の水夫はユニオンジャック
(英國の國旗)の中にフレイと稱する赤き處を除き旗
の内側の上部の角に在る模様のある處のみを採て小き
旗にしたる物を云ふ水夫のみを英語にワヤックとも
云へばなる可し)を彫るゝと通例なるが亞米利加の水
夫も實國の心成に之を彫らざる者中に出して文身師
に向ひ第一着に彫れよと命ずる物は其の羽を擧げたる
所なり



扱を彫りたる自由の鳥と云ふこと云ふは誠に無恰
好にして七面鳥の如く又怒れる鳥に似たりと雖ども
其水夫に向て率直に事實を語りたらんに以ては鐵拳忽ち頭
に降來る可し又コロンバスの亞米利加獲見の機は彼等
が背中は胸に彫らしむる得意の畫なり又亞米利加の
快船の充分に帆を孕まして馳來る畫も之に漏れずと云
へりシカゴの眞水夫(シカゴは大きな湖水の岸に在
ればなり)は背中にスターナー(亞米利加の一種の快
船にして多くは二本橋なり千七百三十三年頃、北米合衆
國マサチューセツト州グロズバー府に於て船將ア
ンツル・ロビンソン始めて之を造りたり)のシカゴ府
に入込み來る所を彫り遠見にアーヤボーン(古戰場
を見せたり然るに此水夫達は往々制規以上の火酒を船
に持込み拘引せらるゝとあり雖も警察署長の前に引
出されたる時署長の詰問の答に略に渡れば則ち半額
をシヤツとを擲投棄て、彼の愛國の精神を込めたる文
身を現すなり之を見るシカゴの警察署長は何とて罰
し得可きや唯之を放逐するのみ



又合衆國の國旗は星々彼等の胸の飾と成り居れり青白
紅の色取は亦一種の美觀と云ふ可し又紅の畫は一切水
夫の體に在り體中何處にても之より手の込みたる畫
を彫り得ざる場所には必ずその畫ありとす
右は圓より匹夫の勇に誇る水夫のみにしあれば市虎
の常なり怪むに足らずとすも扱自から文明人民なり
彫る數の民なりを得ざる北米合衆國人の身に取ては彫
か赤面せざるを得ざる次第と云ふは又身を成したる男
年の男女、國中に數多あるは是れなり近年に至るま
では弱年の男女は體中に少くとも一つの文身はなかる
可らずと心得居たり勿論、其の流行も既に衰へたりと
雖も、體中の壯男少女が痴情の餘り文身に鐵を投ず
るは今尚ほ止まずと云へり(一)ハッソンの者がハッ
ソと云へる娘と末の末まで云替したるとき先づ第一に
何を爲すやと云ふに文身師の計(一)行き腕を擡上げて花
の畫をDrawing Mary(切愛のメアリー)の字を以て
取替したる心圖の畫を彫らしむるなりと云ふ花
の畫は己れの稱する者の頭之を被らしむるの意に
してメアリーを稱したるなり又心圖は我國の言葉に忠
譯すれば則ち云ふも可しと云ふは其の意を察するに
と云ふは其の意を察するに



の背に休みたる所を彫らしむる工
はMaryと彫りてあり又或は
付たる文身を以て満足するものと
も亦愛情を表するに客ならず可也
一心の實を示す爲めとあれば文身
に可き場合には非ず即ち無情に
紅雲を散らして心圖の畫を彫らせ
死に至るまで最速第一の畫と爲す

米國の交際社會に於て若手の女子
爲すを好むり左ればも僅か數年
交際社會の中に擧ぐたる或る美女子
歴に靴下留の畫を紅色に彫らせしめ
忽ち之に倣ふて終に紅色靴下の繪
あり靴下留のみに止まらず終に靴
の上の方に精密なる畫を彫らせしめ
を成し果ては雪と欺く儼も文身を
れざるに立至りしと云

Vertical text on the far left margin, likely containing news snippets or advertisements.